

事務連絡
平成30年9月11日

各府省庁 人事担当課 御中

障害者雇用推進に係る「専門アドバイザー」について

厚生労働省職業安定局雇用開発部
障害者雇用対策課

1 趣旨

国の行政機関等における障害者雇用を適切に推進するためには、障害者が活躍できる職場環境づくりに取り組むことが重要です。その際、障害者雇用に知見を有する専門家からの助言、援助を受けながら取組を進めることは、障害者の安定的な就労、職場定着に有益であると考えられることから、厚生労働省において、障害者雇用の専門家である「専門アドバイザー」(以下「アドバイザー」という。)の一覧(別添)を作成しました。

2 想定される支援内容

アドバイザーからの支援内容としては主に下記を想定していますが、下記以外の事項についても個別にアドバイザーに相談し調整することとします。

(想定される支援内容)

- ・ 職場における障害者理解の促進について(省内の職員を参集したセミナーの講師を依頼することも含む)
- ・ 障害者が働きやすい職場環境の構築について
- ・ 障害特性に応じた雇用管理の留意点について
- ・ 職場定着支援について 等

3 アドバイザーへの支援依頼の手続き

アドバイザーへの支援依頼は、まず、各府省別の「相談窓口担当者(以下「リエゾン」という。)へ連絡してください。連絡を受けたリエゾンが希望する支援内容を聴取し、どのアドバイザーが適当か調整します。リエゾンより、調整結果及び決定したアドバイザーの連絡先を通知しますので、各府省の担当者が

らアドバイザーに直接連絡をとり、具体的な支援内容や日程の調整を行って下さい。

アドバイザーは民間企業等に所属しており、行政機関に対する支援のみを行っているものではありません。行政機関等に対する支援の実施により、その本来の職務に支障を来すことはできないため、支援についてはアドバイザーの状況に応じて依頼することとします。

4 専門アドバイザーに対する謝金

アドバイザーに対しては、各府省から謝金を支払う必要があります。謝金の基準額については、平成 27 年 3 月 6 日付け各府省等申合せ「『謝金の標準支払基準』の改訂について」を参考にしてください。

5 個人情報の保護

アドバイザーの多くは民間企業等に勤務しているため、その所属先や連絡先等の個人情報の取り扱いには十分に留意し、厳重に管理を行ってください。

6 支援実施後の連絡

アドバイザーの支援終了後、各リエゾンまで支援終了の連絡をしてください。

専門アドバイザーリスト

五十音順

相沢 保 株式会社 FVP

元渋谷公共職業安定所所長。ハローワークにおいて、障害者の職業紹介業務、企業の障害者雇用の取組み支援に携わるとともに、障害者雇用特例子会社の認可、「特例子会社を創ろう」(東京労働局作成冊子)作成などに関わる。

現在、フリーランスとして、地方自治体の障害者雇用創出・拡大支援事業を受諾・実施、民間企業等からの障害者雇用の相談支援に応じている。

市村 たづ子 あきる野市障がい者就労・生活支援センター「あすく」就労支援コーディネーター

特別支援学校の進路指導主幹、地域障害者職業センターのジョブコーチ、障害者就労支援センターのコーディネーターを経験。NPO 法人 Wing PRO 理事。「発達障害のある人の就労支援」(金子書房)執筆「これでわかる発達障がい」(成美堂出版)監修。

志賀 利一 社会福祉法人横浜やまびこの里相談支援事業部長

障害者の雇用支援の現場での豊富な実践経験を持つ。元独立行政法人国立重度知的障害者総合施設のぞみの園研究部長。「今後の障害者雇用促進制度の在り方研究会(厚生労働省障害者雇用対策課)委員(2018年)」「ジョブコーチ実践マニュアル(エンパワメント研究社)執筆「発達障害のある人の就労支援」(金子書房)執筆。

西村 公子 株式会社エフピコ取締役

厚生労働省障害者雇用対策課で知的・精神障害者雇用対策専門官、同省能力開発課で障害者の能力開発(主任職業能力開発指導官)、独立行政法人高齢・障害・求職者支援機構で部長として障害者の職業リハビリテーションを経験。2013年7月から(株)エフピコにおいて、特例子会社・就労継続支援A型事業管掌。(株)エフピコグループの障害者雇用率は13.78%(2018年3月末)

原 智彦 あきる野市障がい者就労・生活支援センター「あすく」センター長

特別支援学校の進路指導・生活指導担当主幹を経て、2017年4月、あきる野市障がい者就労・生活支援センター「あすく」センター長に就任。

「福祉、教育等との連携による障害者の就労支援の推進に関する研究会（厚生労働省障害者雇用対策課）」委員（2006年）、「地域の就労支援の在り方に関する研究会（厚生労働省障害者雇用対策課）」委員（2011年）。

丸物 正直 公益社団法人全国重度障害者雇用事業所協会専務理事
元 SMBC グリーンサービス株式会社（株式会社三井住友銀行の特
例子会社）社長

特例子会社社長時代には、知的障害者や精神障害者の雇用障害者数を大幅に増加させるとともに、障害者を雇用する拠点も全国3カ所から8カ所に拡大するなど、障害者雇用に係る同社の取組を大きく前進させた。また、毎年500人以上の見学者を受け入れ、障害者雇用に係るノウハウの普及に大きく貢献した。

箕輪 優子 横河電機株式会社

横河電機（株）において、採用、教育、労務、CSR、グループ会社に出向し、人材派遣・人材紹介事業を経験。1999年9月、横河電機（株）の特例子会社の横河ファウンドリー（株）を設立、取締役就任。2006年4月～2007年7月、厚生労働省社会・援護局障害福祉部障害福祉課就労支援専門官に就任。現在、横河電機（株）人財総務本部室ダイバーシティ推進課所属。グループ算定対象企業7社の障害者雇用において、採用計画、募集、選考、入社後のサポートに従事。